

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名 幼児活動研究会株式会社 上場取引所 大
 コード番号 2152 URL <http://www.youji.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)山下 孝一
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)川口 弘之 (TEL)03-3494-0262
 四半期報告書提出予定日 平成24年7月31日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,334	12.2	218	56.8	221	56.5	116	104.9
24年3月期第1四半期	1,189	2.9	139	△26.9	141	△26.9	56	△56.1

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期108百万円(57.5%) 24年3月期第1四半期 68百万円(△45.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	86.28	83.61
24年3月期第1四半期	42.11	41.08

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	5,452	3,178	58.3
24年3月期	5,283	3,104	58.8

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 3,178百万円 24年3月期 3,104百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	26.00	26.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		0.00	—	26.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,500	3.3	300	88.3	300	84.8	150	552.4	111.36
通期	5,200	3.6	600	17.0	600	16.5	350	173.2	259.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	1,347,000株	24年3月期	1,347,000株
25年3月期1Q	136株	24年3月期	136株
25年3月期1Q	1,346,864株	24年3月期1Q	1,346,898株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結経営成績に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報	5
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報	6
2.	サマリー情報(その他)に関する事項	7
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	7
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	7
	(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	7
3.	継続企業の前提に関する重要事象等の概要…	7
4.	四半期連結財務諸表	8
	(1) 四半期連結貸借対照表	8
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	10
	四半期連結損益計算書	10
	四半期連結包括利益計算書	11
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
	(4) 継続企業の前提に関する注記	13
	(5) セグメント情報等	13
	(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13
	(7) 重要な後発事象	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高1,334百万円（前年同四半期比12.2%増）、経常利益221百万円（前年同四半期比56.5%増）、四半期純利益116百万円（前年同四半期比104.9%増）となりました。

当第1四半期連結会計期間末における従業員数は、幼児体育指導関連事業で424人、コンサルティング関連事業で6人、全社共通で19人、グループ全体で449人（前年同四半期比1.1%増）となっております。前第1四半期連結会計期間末における従業員数は、幼児体育指導関連事業で421人、コンサルティング関連事業で7人、全社共通で16人、グループ全体で444人でした。

当第1四半期連結累計期間の1株当たり四半期純利益は、86円28銭、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、83円61銭となりました。前第1四半期連結累計期間の1株当たり四半期純利益は、42円11銭、前連結会計年度における1株当たり当期純利益は、95円13銭です。

年率換算した自己資本利益率は、14.8%となっております。前連結会計年度における自己資本利益率は、4.2%でした。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 幼児体育指導関連事業

正課体育指導の実施会場数は前連結会計年度末の866園から38園増加し、当第1四半期連結会計期間末は904園となりました。このうち、YYプロジェクトに基づく正課体育指導の会場数は、前連結会計年度末の193園から、当第1四半期連結会計期間末は13園増加して206園へととなりました。

また当第1四半期連結会計期間末における課外体育指導の実施会場数及び会員数は、863カ所50,438名となりました。前連結会計年度末における課外体育指導の実施会場数及び会員数は、827カ所47,544名です。課外体育指導の会員数は、前連結会計年度末の会員数に対して6.1%増となっております。

これらの結果、幼児体育指導関連業務に係る売上高は、1,233百万円（前年同四半期比12.2%増）、セグメント利益は197百万円（前年同四半期比55.6%増）となりました。

② コンサルティング関連事業

コンサルティング契約件数は、前連結会計年度末の277件から14件増加し、当第1四半期連結会計期間末は291件となりました。このうちYYプロジェクトに基づくトータルサポート契約件数は、前連結会計年度末の220件から、当第1四半期連結会計期間末は236件へと増加致しました。

これらの結果、コンサルティング関連業務に係る売上高は、101百万円（前年同四半期比11.3%増）、セグメント利益は20百万円（前年同四半期比75.5%増）となりました。

(参考) YYプロジェクト導入園数、体育指導実施会場数及び会員数の動向

1. 幼児体育指導関連事業

	23年3月期	24年3月期	24年3月期	25年3月期	増減率(%)	
	(23年3月末日)	第1四半期 (23年6月末日)	(24年3月末日)	第1四半期 (24年6月末日)	(注)2	(注)3
正課体育指導						
実施会場数	829	859	866	904	5.2	4.4
(うち、YYプロジェクト)	(175)	(187)	(193)	(206)	10.2	6.7
幼稚園	568	578	581	598	3.5	2.9
保育園	233	256	259	278	8.6	7.3
その他 (注)1	28	25	26	28	12.0	7.7
課外体育指導						
実施会場数	793	819	827	863	5.4	4.4
幼稚園	627	634	638	651	2.7	2.0
保育園	134	151	155	174	15.2	12.3
その他 (注)1	32	34	34	38	11.8	11.8
会員数	44,490	45,581	47,544	50,438	10.7	6.1
YY塾						
実施会場数	3	3	3	3	0.0	0.0
会員数	104	133	143	156	17.3	9.1

(注) 1. その他は、幼稚園、保育園以外の学校及び専門学校等を含みます。

2. 平成25年3月期第1四半期(24年6月末日)の平成24年3月期第1四半期(23年6月末日)に対する増減率です。

3. 平成25年3月期第1四半期(24年6月末日)の平成24年3月期(24年3月末日)に対する増減率です。

2. コンサルティング関連事業

	23年3月期	24年3月期	24年3月期	25年3月期	増減率(%)	
	(23年3月末日)	第1四半期 (23年6月末日)	(24年3月末日)	第1四半期 (24年6月末日)	(注)3	(注)4
コンサルティング契約件数	253	264	277	291	10.2	5.1
(うち、YYプロジェクト)	(201)	(214)	(220)	(236)	10.3	7.3
(内訳1)						
幼稚園	119	126	134	140	11.1	4.5
保育園	124	128	132	141	10.2	6.8
その他	10	10	11	10	0.0	△9.1
(内訳2)						
トータルサポート COSMO21 (注)1	232	246	253	265	7.7	4.7
サポート日経 (注)2	21	18	24	26	44.4	8.3

(注) 1. トータルサポートCOSMO21は、幼稚園・保育園と個々に年間契約(年間12回訪問)を交わし、保育面、経営面等を総合的に支援する事業です。

2. サポート日経は、幼稚園・保育園と個々に年間契約(年間6回訪問)を交わし、保育面、経営面等に対して助言・指導する事業です。

3. 平成25年3月期第1四半期(24年6月末日)の平成24年3月期第1四半期(23年6月末日)に対する増減率です。

4. 平成25年3月期第1四半期(24年6月末日)の平成24年3月期(24年3月末日)に対する増減率です。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は5,452百万円となっており、前連結会計年度末に対して169百万円の増加となりました。

流動資産残高は、主として現預金残高の増加により、前連結会計年度末に対して174百万円増加しております。

固定資産については、ネットワーク関連投資5百万円を行ったものの、減価償却により11百万円減少したため、固定資産残高は、前連結会計年度末と比較して5百万円減少しております。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は2,274百万円となっており、前連結会計年度末に対して95百万円の増加となりました。増減の主な要因は、未払債務が59百万円減少し、賞与引当金が83百万円、前受金が33百万円、退職給付引当金が24百万円、それぞれ増加したためです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、利益剰余金の増加により3,178百万円となっております。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前第1四半期連結累計期間末より485百万円増加し、3,737百万円（前年同四半期比14.9%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における営業活動の結果得られたキャッシュ・フローは、188百万円（前年同四半期は75百万円の支出）となりました。これは営業利益218百万円、減価償却費11百万円、運転資本の減少△15百万円、運転資本以外の資産及び負債項目の変動111百万円、税金等の支出△141百万円、等に因るものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における投資活動の結果使用したキャッシュ・フローは、17百万円（前年同四半期は14百万円の支出）となりました。これはネットワークシステム等への投資による支出15百万円等に因るものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における財務活動の結果使用したキャッシュ・フローは、51百万円（前年同四半期は51百万円の支出）となりました。これは、長期借入金の返済による支出18百万円、配当金の支払いによる支出33百万円に因るものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想は、下記に示すとおりです。

平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
通期	5,200	600	600	350	259 84
(参考)前期実績 (平成24年3月期)	5,018	513	515	128	95 13

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,526,731	2,646,088
売掛金	160,715	190,614
有価証券	1,191,203	1,191,383
商品	7,340	6,328
貯蔵品	2,756	3,067
繰延税金資産	80,106	115,629
その他	39,675	29,285
貸倒引当金	△655	△234
流動資産合計	4,007,873	4,182,163
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	108,724	106,717
工具、器具及び備品(純額)	37,628	37,318
土地	258,597	258,597
有形固定資産合計	404,951	402,633
無形固定資産		
投資その他の資産	98,686	94,103
投資その他の資産		
投資有価証券	74,642	62,801
保険積立金	271,133	272,163
繰延税金資産	288,920	301,717
投資不動産(純額)	85,648	85,648
その他	51,470	51,152
投資その他の資産合計	771,815	773,483
固定資産合計	1,275,453	1,270,220
資産合計	5,283,327	5,452,383
負債の部		
流動負債		
買掛金	96,538	76,100
未払金	121,795	64,650
未払費用	30,292	48,258
1年内返済予定の長期借入金	72,000	72,000
1年内償還予定の社債	60,000	60,000
未払法人税等	150,161	155,207
前受金	14,468	48,265
賞与引当金	156,700	240,600
その他	71,826	89,109
流動負債合計	773,783	854,191

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
固定負債		
社債	240,000	240,000
長期借入金	138,000	120,000
退職給付引当金	793,877	818,654
役員退職慰労引当金	232,920	241,219
その他	126	126
固定負債合計	1,404,924	1,419,999
負債合計	2,178,707	2,274,190
純資産の部		
株主資本		
資本金	431,260	431,260
資本剰余金	283,177	283,177
利益剰余金	2,386,354	2,467,548
自己株式	△241	△241
株主資本合計	3,100,550	3,181,744
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,069	△3,551
その他の包括利益累計額合計	4,069	△3,551
純資産合計	3,104,619	3,178,192
負債純資産合計	5,283,327	5,452,383

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,189,957	1,334,790
売上原価	806,814	872,810
売上総利益	383,143	461,979
販売費及び一般管理費	243,452	242,982
営業利益	139,690	218,997
営業外収益		
受取利息	69	49
受取配当金	687	884
受取賃貸料	285	135
受取手数料	1,296	1,970
その他	73	694
営業外収益合計	2,413	3,735
営業外費用		
支払利息	421	1,147
不動産賃貸原価	236	224
その他	9	0
営業外費用合計	667	1,372
経常利益	141,436	221,361
特別損失		
投資有価証券評価損	20,360	—
特別損失合計	20,360	—
税金等調整前四半期純利益	121,076	221,361
法人税、住民税及び事業税	109,074	149,248
法人税等調整額	△44,718	△44,099
法人税等合計	64,356	105,148
少数株主損益調整前四半期純利益	56,719	116,212
四半期純利益	56,719	116,212

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	56,719	116,212
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	12,247	△7,620
その他の包括利益合計	12,247	△7,620
四半期包括利益	68,967	108,591
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	68,967	108,591
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	121,076	221,361
減価償却費	9,983	11,726
退職給付引当金の増減額(△は減少)	20,127	24,776
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,835	8,298
賞与引当金の増減額(△は減少)	87,250	83,899
貸倒引当金の増減額(△は減少)	469	△421
受取利息及び受取配当金	△756	△934
支払利息	421	1,147
投資有価証券評価損益(△は益)	20,360	—
売上債権の増減額(△は増加)	△76,004	△29,898
商品の増減額(△は増加)	969	1,011
貯蔵品の増減額(△は増加)	2,075	△311
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△1,868	10,264
仕入債務の増減額(△は減少)	△11,482	△20,438
前受金の増減額(△は減少)	24,837	33,796
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△66,287	△15,571
その他	507	522
小計	134,515	329,229
利息及び配当金の受取額	687	1,032
利息の支払額	△380	△287
法人税等の支払額	△210,817	△141,192
営業活動によるキャッシュ・フロー	△75,995	188,782
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,899	△3,211
無形固定資産の取得による支出	△9,375	△12,787
その他	△933	△1,314
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,208	△17,314
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△18,000	△18,000
自己株式の取得による支出	△67	—
配当金の支払額	△33,440	△33,930
財務活動によるキャッシュ・フロー	△51,507	△51,930
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△141,711	119,537
現金及び現金同等物の期首残高	3,393,832	3,617,934
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,252,120	3,737,471

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	幼児体育指導 関連事業	コンサルティング 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,099,105	90,852	1,189,957	—	1,189,957
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,937	14,346	19,284	(19,284)	—
計	1,104,043	105,198	1,209,242	(19,284)	1,189,957
セグメント利益	127,013	11,483	138,496	1,194	139,690

(注) 1. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去1,194千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	幼児体育指導 関連事業	コンサルティング 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,233,632	101,157	1,334,790	—	1,334,790
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,154	12,171	17,326	(17,326)	—
計	1,238,787	113,328	1,352,116	(17,326)	1,334,790
セグメント利益	197,647	20,150	217,797	1,200	218,997

(注) 1. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去1,200千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。